

平成24年10月政策会議の概要

平成24年10月政策会議では、基本政策に係る取り組み項目を中心に、各部署からの報告に基づいて審議を行いました。
主な審議内容は以下のとおりです。

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部署名
1	3.乳幼児医療費助成の拡充 (小学生に入院費を拡充)	乳幼児(0歳から就学前)医療費助成の拡充について	・平成25年7月からの乳幼児医療費助成における所得制限(現行限度額540万円未満)の撤廃について	・所得制限については、市民ニーズや近隣市の状況を勘案し、見直しを図る必要がある。 ・通院医療費助成に係る対象年齢の拡大については、当面は国の動向を注視する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 保険給付課
2	4.放課後子どもクラブ事業の充実 (開設日拡充、午後7時まで時間延長)	放課後子どもクラブ事業の運営について	・対象学年の4年生までの延長について ・おやつ業務を市の業務と位置づけることについて	・対象学年については4年生までの延長とするが、学校の空き教室の状況などを勘案しながら、取り組みを進める必要がある。 ・おやつ業務は市で行うこととし、選択制の採用も含め検討を進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	子ども未来部 保育幼稚園室
3	5.待機児童ゼロ作戦の推進	民間保育所施設整備補助について	・「平成24年度大阪府安心子ども基金」を活用した、民間保育所2法人と私立幼稚園2法人の合計4法人による保育所の整備(定員増82人)について	・保育所整備を進めるにあたっては、平成26年度の整備目標(通常保育定員4,930人)達成に向けて、関係法人と協議を行いながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	子ども未来部 保育幼稚園室
4	14.ひとり暮らし高齢者の支援の充実 16.団塊世代の地域活動への支援(地域人財データバンクの整備など) 17.障害者へのケアマネジメント体制の充実	補助金を活用した福祉施策の充実について 【大阪府介護基盤緊急整備等臨時特例基金特別対策事業費(地域支え合い体制づくり事業)】	・府基金(地域支え合い体制づくり事業)を活用した地域福祉・障害者福祉・高齢者福祉の充実について	・福祉サービスの充実を図るため、平成24年12月議会に補正予算を上程し、補助金を活用しながら、各種事業に係る備品や器具の購入を進めること。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 地域福祉室 障害福祉課 高齢者支援課

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
5	14.ひとり暮らし高齢者への支援の充実 17.障害者へのケアマネジメント体制の充実	高齢者・障害者支援の充実について	①緊急通報システムの実施方法の変更による、システムの普及率向上について ②介護予防2次予防事業対象者把握事業における「いきいき度チェック票」未返信者へのアプローチの充実について	・緊急通報システムの普及を進めるため、外部委託の検討を行う必要がある。 ・高齢者へのセーフティネットの充実を図るため、提案内容も含め適切に施策を推進する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 高齢者支援課 障害福祉課
6	17.障害者へのケアマネジメント体制の充実	豊中市障害福祉居宅介護サービス等の支給に関するガイドラインの見直しについて	・豊中市で定めている障害福祉サービスの支給量決定の指針であるガイドラインの見直しについて	・サービス支給量の見直しにあたっては、医療的ケアの充実を図るため、一定の時間延長が必要である。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 障害福祉課
7	17.障害者へのケアマネジメント体制の充実	公立障害者施設4園について (おおぞら園・みずほ園移転にかかる経過報告)	・おおぞら園、みずほ園の環境センター南部事業所への移転スケジュールと財政負担について	・おおぞら園、みずほ園の機能の統合については、平成26年1月を目途に新たにサービス提供ができるよう取り組みを進める必要がある。 ・おおぞら園とみずほ園の移転後の事業展開については、改めて検討する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、今後の事業展開について再提案すること。	健康福祉部 障害福祉課
8	24.確かな学力と豊かな感性を育む教育環境の整備 ・小学校・中学校の一貫教育の推進 ・学校と地域社会、家庭をつなぐ教育環境づくり(教育振興計画の推進) ・知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	豊中市小学校と幼稚園との人事交流について ～幼児期からの教育の充実～	・豊中市立小学校教諭と幼稚園教諭が一定期間その職を免じて人事交流することについて	・市立小学校と市立幼稚園の人事交流については、その成果を相互のカリキュラムに反映させる必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	教育委員会 教育推進部 教職員室教職員人事チーム

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
9	24.確かな学力と豊かな感性を育む教育環境の整備 ・小学校・中学校の一貫教育の推進 ・学校と地域社会、家庭をつなぐ教育環境づくり(教育振興計画の推進) ・知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	とよなかレインボーランについて ～豊中版コミュニティ・スクールの推進～	・豊中版コミュニティ・スクールを推進するためのコミュニティ・スクールマイスターの配置について ・教頭複数配置について ・課題別学級編成について	・地域との連携や教職員の指導力の向上を図るため、個々の提案内容について、改めて検討する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、再提案すること。	教育委員会 教育推進部 教育推進室
10	24.確かな学力と豊かな感性を育む教育環境の整備 ・小学校・中学校の一貫教育の推進 ・学校と地域社会、家庭をつなぐ教育環境づくり(教育振興計画の推進) ・知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	豊中「マチカネ先生塾」 教員志望学生養成事業について	・質の高い教員の養成と教職を目指す学生の確保について	・質の高い教員志望学生を確保するにあたっては、他市の先進事例を調査しながら、複数の大学との協力など取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	教育委員会 教育推進部 教育センター
11	24.確かな学力と豊かな感性を育む教育環境の整備 ・小学校・中学校の一貫教育の推進 ・学校と地域社会、家庭をつなぐ教育環境づくり(教育振興計画の推進) ・知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	授業イノベーションのための次世代型教室環境の構築について	・小学校全普通教室におけるICT環境の整備について ・普通教室におけるICT機器整備に伴う支援員の配置について	・ICT環境の整備にあたっては、機器の導入成果を明らかにする必要がある。	・主な意見を踏まえながら、再提案すること。	教育委員会 教育推進部 教育センター

番 号	政策項目	案 件 名	内 容	主な意見	審議結果	担当部局名
12	24.確かな学力と豊かな感性を育む教育環境の整備 ・小学校・中学校の一貫教育の推進 ・学校と地域社会、家庭をつなぐ教育環境づくり(教育振興計画の推進) ・知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	未来の科学者育成推進事業について	・中学生が授業において専門性の高い、充実した理科実験等を体験できる機会の創出と、理科に対する学習意欲の向上をめざした「科学のまちとよなか」の推進について	・事業を進めるにあたっては、既存事業との整理を行う必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	教育委員会 教育推進部 教育センター
13	26.読書活動日本一の取り組みの推進 (蔵書の充実、学校図書館と公共図書館の連携)	とよなかブックプラネット事業について	・読書活動充実のための環境整備の完成と、環境を活用した取組み(特に学習情報センターとしての活用)のさらなる活性化による目標の達成について ・学校図書館と公共図書館の連携強化による学校図書館支援の強化について	・平成25年度からの事業展開については、これまでの成果と課題を整理したうえ事業メニューを明らかにしながら、その取り組みを発信する必要がある。 ・とよなかブックプラネット事業を進めるにあたっては、学校図書館と公共図書館の人材等の交流の促進や既存資源の利活用の検討を行う必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	教育委員会 生涯学習推進部 読書振興課
14	29.給食センターの建替え	(仮称)新・学校給食センター建設事業について	・新センター建設にあたり、委託化できる業務や運営体制の検討について	・新センターの運営体制については、民間委託や多様な雇用形態の活用などを含め、関係部局と調整を図りながら、改めて検討を行う必要がある。	・主な意見を踏まえながら、運営体制について再提案すること。	教育委員会 学校給食室
15	34.豊中ブランドの創出と発信 ・豊中市出身者の人財発見 ・地域資源の掘り起こし(豊中大賞、豊中もん認証制度、豊中検定制度の創設) ・高校野球・高校ラグビーなど発祥の地	豊中のまちの誇りを発掘する豊中観光プロジェクトについて	・豊中の魅力を紹介する冊子の制作について ・冊子で紹介したものを体感してもらう企画の実施について ・原動機付き自転車ナンバープレートへのマチカネくんの活用について	・プロジェクトの推進にあたっては、関係部局と連携して情報収集に努めるとともに、民間活力も導入しながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	政策企画部 都市活力創造室

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
16	36.(仮称)文化芸術センターの整備	「(仮称)豊中市文化芸術センター」の整備について	・(仮称)豊中市文化芸術センター整備計画に沿った工事の着手について	・(仮称)豊中市文化芸術センターの整備については、平成27年中の竣工に向けて、平成24年12月議会に補正予算を上程し、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	人権文化部 文化芸術室
17	37.(仮称)南部地域コラボセンターの整備	(仮称)南部コラボセンターのあり方検討について	・南部地域における生涯学習、文化創造、行政サービス、市民協働の拠点づくりと、地域の特性を活かしたまちづくりと活性化に資する(仮称)南部コラボセンターのあり方について	・(仮称)南部コラボセンターの基本コンセプト(案)については、次世代育成を基本とした南部地域の活性化を図ることを明確に位置付ける必要がある。 ・平成25年度の構想策定にあたっては、関係部局と十分調整を図りながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	市民協働部 南部地域連携センター
18	41.大阪国際空港と共存するまちづくりの推進 42.空港周辺地域の活性化の推進 ・空港周辺緑地の活用 ・地元団体と連携した環境対策、地域活性化、コミュニティづくり	移転補償跡地の有効活用について	・本市が借地している移転補償跡地における土地の返還、買取り等に関する年次計画の作成について	・移転補償跡地における土地の返還、買取りにあたっては、新関西国際空港株式会社や関係部局と調整を図りながら、取り組みを進める必要がある。 ・土地の返還、買取りを進めるにあたっては、現在の利用者や関係団体等に十分に説明を行い、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	都市計画推進部 空港室 環境部 公園みどり推進課 教育委員会 スポーツ振興課 消防本部 消防総務室
19	41.大阪国際空港と共存するまちづくりの推進 42.空港周辺地域の活性化の推進 ・空港周辺緑地の活用 ・地元団体と連携した環境対策、地域活性化、コミュニティづくり	大阪国際空港周辺緑地(利用緑地)2街区(仮称)多目的芝生運動広場整備について	・多目的に利用できる屋外スポーツ施設として(仮称)多目的芝生運動広場(サッカー、ラグビーやアメリカンフットボール等)を整備することについて	・運動広場の整備にあたっては、具体的な活用方法、運営管理やスケジュールを明確にする必要がある。	・主な意見を踏まえながら、再提案すること。	教育委員会 生涯学習推進部 スポーツ振興課

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
20	43.新たな企業誘致の取り組みの推進	企業立地促進業務の今後の展開について	<ul style="list-style-type: none"> ・「豊中市企業立地促進条例」の時限満了に伴う、5年間の取り組みの総括と見直しについて ・企業立地促進の総合的な戦略の策定について 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取り組みの成果と課題を踏まえ、制度内容を見直す必要がある。 ・企業側のニーズに適切な対応が図れるよう、関係部局による庁内体制を構築する必要がある。 ・条例改正案については、再度報告すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。 	市民協働部 地域経済課
21	51.庄内・服部駅周辺再整備の検討 (鉄道高架化や駅前広場の整備等)	服部駅周辺地区の面的整備の検討について	<ul style="list-style-type: none"> ・服部駅周辺において課題となっている踏切混雑の緩和、歩行者の安全、駅前広場の整備等について 	<ul style="list-style-type: none"> ・服部駅の安全対策の実施にあたっては、駅南側の地下道の利用促進など阪急電鉄と協議しながら、取り組みを進める必要がある。 ・駅前広場の整備については、地権者や関係部局と協議しながら、取り組みを進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。 	都市計画推進部 市街地整備課
22	53.木造賃貸住宅など民間集合住宅の建替に対する支援(居住更新)	老朽木造住宅等除却費補助について	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に被害の拡大が懸念される密集市街地の防火性の向上について 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災街区整備地区計画に合わせて、除却費補助制度を実施し、密集市街地の防火性向上に取り組む必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。 	都市計画推進部 市街地整備課
23	59.行政改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・都市経営の観点からの(仮称)経営戦略会議の設置 ・コンプライアンス(法令遵守)の徹底 ・職員定数の適正化 ・経常収支比率95%の達成 	新たな行財政改革について	<ul style="list-style-type: none"> ・「新・豊中市行財政改革大綱」の総括において示す今後の取り組みの方向性について ・平成25年度以降の各部局の自主・自律的な恒常的改革の推進について 	<ul style="list-style-type: none"> ・プランの総括に沿って、各部局において引き続き進捗管理が必要なテーマについては、論点を明らかにし、取り組みを進めること。 ・行財政改革に関わる新たな課題については、必要に応じて推進体制を検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。 	行財政再建対策室

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
24	59.行政改革の推進 ・都市経営の観点からの(仮称)経営戦略会議の設置 ・コンプライアンス(法令遵守)の徹底 ・職員定数の適正化 ・経常収支比率95%の達成	「歳入確保に係る基本方針」に基づく取り組みについて	・歳入確保に係る事業の進行管理について ・部局間連携の強化、庁内の連携支援について ・歳入確保を進めるための事業設定について	・歳入確保に係る取り組みを進めるにあたっては、テーマの選定基準と歳入に係る指標を明確に示す必要がある。 ・事業の相乗効果を高めるためには、推進体制や工程表を明らかにし、部局間で連携しながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	財務部 財政室
25	65.女性や障害者等の雇用に配慮した公契約の検討	施設の清掃及び有人警備契約の入札・契約手続き(総合評価方式)について	・清掃及び有人警備業務委託の受注業者決定時の標準型総合評価方式の本格実施及び簡易型総合評価方式の試行導入について	・各担当課で行っている清掃及び有人警備以外の労務提供型契約案件を把握し、総合評価方式の導入に向けて取り組む必要がある。 ・各部局に総合評価方式の導入を促すため、周知徹底を図る必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	総務部 契約検査室
26	66.情報通信技術(ICT)の活用による市民サービスの向上(住民票自動交付機の増設、時間延長、取り扱いメニューの拡充)	コンビニ交付実施に伴う証明書交付手数料の見直しについて	・証明書交付のコンビニ交付への移行と証明書交付手数料の見直しについて	・市民の利便性向上を図るため、住民票などのコンビニ交付を平成25年4月から開始できるよう取り組みを進める必要がある。 ・コンビニ交付の導入にあたっては、住民基本台帳カードの積極的なPRを実施する必要がある。 ・利用促進を図るため、証明書の交付手数料の見直しについては、時限的に実施し、平成24年12月議会に条例改正案を上程すること。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	市民協働部 市民窓口センター 市民課
27	66.情報通信技術(ICT)の活用による市民サービスの向上(住民票自動交付機の増設、時間延長、取り扱いメニューの拡充)	社会保障・税番号(マイナンバー)制度導入の状況と住民記録システム更新について	・マイナンバー法案(マイナンバー制度)の状況報告と住民記録システムの現行の汎用機からオープンソースによるパッケージシステム等への見直しについて	・現段階で法案が成立していないが、必要なシステム開発など準備を進めておく必要がある。 ・新たなシステムの構築にあたっては、既存システムとの連携等を十分検討しながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	市民協働部 市民窓口センター 市民課 情報政策室

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
28	66.情報通信技術(ICT)の活用による市民サービスの向上 (住民票自動交付機の増設、時間延長、取り扱いメニューの拡充) 67.相談窓口の充実とワンストップサービスなど手続の簡素化・スピード化	窓口サービスの向上について	・市民サービスコーナー(4か所)の平成25年度中の閉館について ・(仮称)豊中市問合せ総合コールセンターの運用開始について ・窓口案内表示等の改善について ・(仮称)豊中市パスポートセンターの開設・運用開始について	・市民サービスコーナーの閉館にあたっては、早い段階で時期を明確にする必要がある。 ・総合コールセンターについては、平成25年4月から開始できるよう事前研修など準備を十分行い、市民サービスの向上に努める必要がある。 ・案内表示については、市民にわかりやすい表示(色・デザイン)とする必要がある。 ・パスポートセンターの平成25年6月開設に向けて、平成24年12月議会に補正予算を上程し、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	市民協働部 市民相談課
29	その他政策項目以外の審議事項 ・豊中市箕面市養護老人ホーム組合解散に伴う財産処分について	豊中市箕面市養護老人ホーム組合解散に伴う財産処分について	・豊中市箕面市養護老人ホーム組合解散に伴う財産処分(豊中市:2/3、箕面市:1/3)及び事務承継(一部事務組合会計の清算処理→豊中市、建物、土地に係る維持管理→箕面市)について	・財産処分に係る土地鑑定については、関係部局と連携しながら、取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 高齢施策課
30	その他政策項目以外の審議事項 ・人権まちづくりセンター老人憩の家の運営について	豊中人権まちづくりセンター老人憩の家の管理運営について	・豊中人権まちづくりセンター老人憩の家の風呂設置について	・新たに設置する風呂については、他の老人憩の家や轟温泉の利用状況を踏まえながら、運営方法を検討する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	健康福祉部 地域福祉室
31	その他政策項目以外の審議事項 ・借上住宅 移転補償について	借上住宅 移転補償について	・平成27年度より順次借上期間満了を迎える市営借上住宅259戸の入居者の計画的な既存市営住宅等への移転について	・市営借上住宅入居者の移転にあたっては、移転先に応じた補償費を設定するとともに、借上期間満了に合わせ計画的に取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	都市計画推進部 まちづくり総務室 住宅チーム

番 号	政策項目	案 件 名	内 容	主な意見	審議結果	担当部局名
32	その他政策項目以外の 審議事項 ・中学校給食の実施に ついて	中学校給食の実施に ついて	・中学校給食の実施方法や施設整備などについての「基本方針」の策定について	・中学校給食の実施にあたっては、食の安全性を考慮し、「基本方針」の策定に向けて取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	教育委員会 学校給食室

■一部事務組合

一部事務組合(豊中市伊丹市クリーンランド)に関しては、以下の項目について報告を受けて意見交換を行いました。
主な意見内容は以下のとおりです。

番号	案件名	意見内容等	担当部局名
1	余熱利用施設の今後のあり方	・平成25年4月の休館に向けて地元との協議を進めること。	豊中市伊丹市 クリーンランド 企画チーム